

第52回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日時：令和4年1月26日（水） 16時～16時30分

2 場所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

[市長]

明日27日から、まん延防止等重点措置が岡山市にも適用される。岡山市の本日の新規感染者は477名。感染拡大の勢いが一層強まっている。

本日は、今後の対応を協議するため集まってもらった。

各局からの説明をお願いする。

(1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染状況について

データは1月23日（日）時点。先週に比べ、さらに感染が拡大している。1週間当たりの検査数も、約8,500件と、これまで以上に検査件数が増加している。陽性率が20%近くになっている。本日の発表では、10万人当たり300人を超える新規感染者が出ている。強い警戒が必要なレベルに入っている。

・感染者の推移

感染者数は伸びていて、未だ感染のピークが見えない。

・療養状況

自宅療養者、1,390人、本日の発表でも1,400人を超えた。みなさん、軽症ではあるが、第5波のピーク700人を大きく超えている。

・感染者の年代

1月以降のデータで、直近1週間と、それ以前のデータを比較すると、20歳代以下の方の感染が高い状況は継続しているが、直近では60歳代以上が徐々に増えている。今後、高齢者への感染拡大が懸念される。

・応援フェーズ

既に公民館・図書館からの継続的応援をいただいているところだが、本日の477人の新規感染を受け、1週間の平均が300人を超え、応援フェーズVI相当となった。各部署には、フェーズVIの対応をお願いしたい。

併せて、本庁7階大会議室の使用も念頭に準備を進めている。各部署においては、厳しい状況にあると思うが、「岡山市業務継続計画（新型インフルエンザ等編）」適用による業務継続の判断、とりわけ会議・イベント等についての検討をお願いするとともに、最大級の応援体制の強化に向けて、ご理解・ご協力をお願いする。

・感染者への対応の見直し

現在は、高齢者や基礎疾患のある方など、重症化リスクの高い方から、優先的に対応している。陽性者について、医療機関から連絡があった場合、まずは保健所から聞き取り調査、Webを利用した調査への回答依頼を全員に対して行っている。その結果を基に、優先度合いを判断して、重症化リスクの高い方、高齢者、基礎疾患のある方、妊婦などを優先的に、また、高齢者施設等の従業員などについて、優先対応としている。その他、重症化リスクの低い方はその次の対応としている。

また、重症化リスクの高い方から療養先を検討して、入院等の案内をしている。また、濃厚接触者の特定を行っていく。

・濃厚接触者について

陽性者の同居家族には、今までは全て保健所で聞き取り調査をして、接触者への連絡やPCR検査の段取りをしていたが、今後は、医療機関から陽性の連絡があった場合には、保健所の連絡がなくても、同居家族の濃厚接触者については、速やかに医療機関でPCR検査を行う体制とした。

陽性者のPCR検査を実施した医療機関など身近な診療所に相談してもらいたい。同居家族以外の濃厚接触者には、引き続き、保健所から聞き取り調査後、連絡し、PCR検査を実施する。陽性者、濃厚接触者は、保健所から連絡があるまで、まずは自宅で療養等をして、連絡を待ってもらいたい。

・陽性者、濃厚接触者の診療

待ってもらっている間は、体調等に不安を感じられると思うが、医療機関に、陽性者や濃厚接触者の診療について、改めて協力をお願いした。特に、自宅にいる重症化リスクの低い方や濃厚接触者の方は、市からの連絡が遅れる場合もあるので、その間に体調に変化が生じた場合は、かかりつけ医、若しくはPCR検査を受けた医療機関等に直接連絡してもらいたい。医療機関には、陽性者の診療について協力を求めており、スムーズな医療行為につなげていく体制を作っている。医療機関がわからなければ、受診・相談センターに連絡してもらいたい。

・学校園で感染者が発生した場合

これまでは、個別ケース毎に、保健所で判断し、必要に応じ集団検査を行うとともに、結果が出るまで、学級閉鎖等の対応としていた。オミクロン株については潜伏期間が短く、発症まで概ね3日程度であること、陽性者の最終接触からまる4日を超えても症状が出なければ感染している可能性が低いと考えられることから、感染者の最終登校日に症状があった場合は、陽性者との最終接触日の翌日から学級閉鎖など4日間の隔離を行ない、感染拡大を防ぐこととした。

感染の急拡大に伴い、保健所の業務は多忙となっているが、感染者の健康を守ることを第一として、陽性者への優先度をつけた対応、医療機関による同居家族の検査、陽性者、濃厚接触者への有症状時の医療提供の体制を確保することで、保健所を機能を維持させてい

く。

・ワクチンの一般高齢者及び64歳以下の前倒し接種について

まず資料 8 ページ、「国の方針」が出ている。今年1月13日の厚労省の事務連絡で、令和 4 年 3 月以降、一般高齢者は 2 回目接種から「6 か月以上」に前倒し、また、64歳以下についても 3 月以降、「7 か月以上」に前倒しできるとの方針が出た。これに加え、「一定の完了が見込まれた時点で、3 月より前に、前倒し接種を検討する」旨が示されている。また、「前倒しの結果、7 カ月未満で接種しても可」とされていることから、岡山市では、1 月中に高齢者の 9 割に接種券を発送し、接種の進捗に一定の目途もつくことなどから、国の方針も受け、一般高齢者及び64歳以下の方についても前倒しを行うこととした。

岡山市では、一般高齢者に加え、64歳以下についても、2月15日以降の接種券等発送時期を早めることで、接種時期を前倒しする。また、接種券等の発送回数を月 2 回に増やすことで、最短で「6 か月経過直後」、遅くとも「6 か月半」で予約・接種が可能となる。

下の表で、2回目接種の時期と発送時期を目安に記載している。なお、2月15日以降は予約の混雑も想定されるので、既に手元に書類が届いている方、1月31日に送る高齢者の方は、なるべく早めに予約や接種をしてもらいたい。

・3 回目接種の予約状況について

市内の個別医療機関では、日によるものの、予約が空いている状況。また、武田/モデルナ社ワクチンについては、比較的予約が取りやすいと聞いている。このほか、先週21日から開始した岡山市集団接種会場においても、連日100枠以上の接種枠が空いている。

岡山市においては、接種券等の前倒し発送、各医療機関の協力による接種体制の拡充、会場内での感染予防対策等、接種の促進に向けた体制を十分に整えている。

寒い時期であることや市中感染の拡大などにより接種を見合わせている方もいると思うが、若い世代の接種が始まると予約が取りにくくなることも想定されるので、接種券のある方は、ぜひ、早いタイミングでの接種を検討してもらいたい。

[保健所長]

各局からのご支援に心よりお礼申し上げます。

現在、患者は激増している。特に施設での多数の患者発生が相次いでいるが、基本的には各地域からの持ち込みなので、感染予防についてはこの間強化いただきたい。

もう1点、コロナに関して重症患者はごく少数。高い発熱は多いが、救急受診しなければ危ないということはない。現在、救急病院から多数の届が出されている。そういったことが医療崩壊をもたらす危険があるので、救急受診を控えてもらい、通常の診療所での診断をお願いする。

[市長]

保健所を通さずに直接医療機関に連絡してほしいとのことだったが、これは医師会など医療機関との調整はできていると認識していいのか。

[感染症対策担当局長]

まず医師会をお願いして、協力してもらっている医療機関にも個別で通知を出してお願いしている。

[市長]

したがってこのフローチャートは、医師会、医療機関の了解のもとにやっている理解でいいか。

[感染症対策担当局長]

この流れで大丈夫である。

(2) 業務継続計画（BCP）に基づく保健所体制の維持について【総務局】

[総務局長]

前回の本部会議で「業務継続計画に基づく保健所体制の維持について」ご説明したが、ただいま感染症対策担当局長から説明があったように、保健所応援フェーズがVIに移行したため、各局において、前回の資料でお示した「フェーズVIにおける対応方針」に基づき、保健所業務への応援要員の確保に一層のご協力をお願いする。

これに加えて、現在、職場でも感染者が増えている。今後、各職場で陽性者や濃厚接触者が多数発生し、最悪の場合、出勤できない職員が一気に増加して、通常業務が継続できなくなる事態も想定しておかなければならない。そのため、事前に通知しているが、各局においては、所属職員の出勤状況の把握に努めるとともに、必要な市民サービスを維持するため、局内の相互協力体制や、業務継続計画（BCP）に基づく業務の休止・縮小など、状況に応じて適切に対応してもらいたい。

[市長]

都市整備局でクラスターが出ているが、一般の市民に直接影響を与える都市整備局の業務の縮小は今はないと見ていいか。

[総務局長]

直接そういうものはないと聞いている。

(3) イベント等の開催制限の一部強化について【危機管理室】

[危機管理監]

まず、感染防止安全計画を策定し県に提出しているイベントについて。これは大声なしでの

開催が前提となっており、現状では、人数上限を収容定員までとしているが、この人数上限を、20,000人及び収容率100%のいずれか小さい方を限度とする。

続いて、感染防止安全計画を策定しないイベントについて。現在人数上限は、5,000人、又は収容定員の50%のいずれか大きい方となっている。これを、人数上限5,000人、収容率を、現行どおり、大声なしの場合100%、大声ありの場合50%として、上限人数又は収容率のいずれか小さい方を限度とする。

この新たな制限の適用期間は、明日1月27日から2月20日までとする。

次に、資料はないが、観光施設・スポーツ施設などの市有施設の対応について。今月の新規感染者への聞き取り調査において、これらの市有施設において感染源となった事例がないことから、市民の皆さまの日常生活に影響が生じる臨時休館や利用時間短縮などの措置は、実施しないこととする。

(4) コロナにより市の公共施設のキャンセルする場合の料金還付について【財政局】

[財政局長]

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市の公共施設において、利用予約を取り消した場合、既に納付している施設使用料、利用料金を全額還付することとしている。これは令和2年2月20日からの措置で、現在も継続中であるが、周知のため、改めて知らせるもの。また、未納の場合のキャンセル料も不要としている。

(5) 保育園・認定こども園、市立幼稚園、放課後児童クラブについて【岡山っ子育成局】

[岡山っ子育成局長]

保育園・認定こども園、市立幼稚園、放課後児童クラブにおいては、通常どおり、開園・開所とするが、陽性者が出た場合、その状況に応じて対応する。

[市長]

今の状況で、保育園、こども園で閉館せざるを得ないというものはないということでしょうか。

[岡山っ子育成局長]

陽性者は散発している。保育園・保育所で2箇所、2、3日休園したところはあるが、一律に要請することは考えていない。

[市長]

この時点で休園は2箇所ということか。

[岡山っ子育成局長]

これまでに2箇所、そういう状況にあったが、1か所は既に開園した。

[市長]

現在、休園しているのは1箇所か。

[岡山っ子育成局長]

そうである。

(6) 救急搬送困難事案とコロナ移送の推移について【消防局】

[消防局長]

搬送困難事案は、1月10日の週から1月17日の週には75%減少し、4件となっている。

感染者の移送件数は増加傾向にあるが、救急隊の稼働状況には大きな変化はない。そのため、現在のところ、第4波、第5波の際に実施した救急隊の増隊までは必要ないと考えている。

ただし、今後の感染拡大や移送の状況を見ながら、必要であれば直ちに増隊等の対応が取れるよう備えている

5 本部長まとめ

新型コロナの新規感染者数は、本日1月26日、477名となるなど急拡大をしている。この新規感染者の拡大、併せて自宅療養者の急増に伴い、重症化リスクの高い方を確実に把握し、早期に療養してもらうため、陽性者、また濃厚接触者の方への対応スキームを再構築した。

陽性者、濃厚接触者の方においては、ホームページに掲載したフローチャートをご確認してもらい、安心して療養してもらいたい。

3回目のワクチン接種については、高齢者の方の円滑な接種をお願いする。集団接種会場の予約にまだ十分空きがあるので、ぜひ利用いただくよう、お願いする。

64歳以下の方への3回目接種については、国の方針を踏まえ、2月15日から、6か月経過後の方に、予診票を順次郵送する。

保育園・放課後児童クラブ及び市有施設については、現段階では新たな休止や閉鎖、時短は行わない。なお、市有施設については、コロナ感染拡大によるキャンセルに対して、使用料をお返しする制度を継続しているので、利用中止等の判断を行う際の参考にしてもらいたい。

第52回新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和4年1月26日（水）

16時～16時30分

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

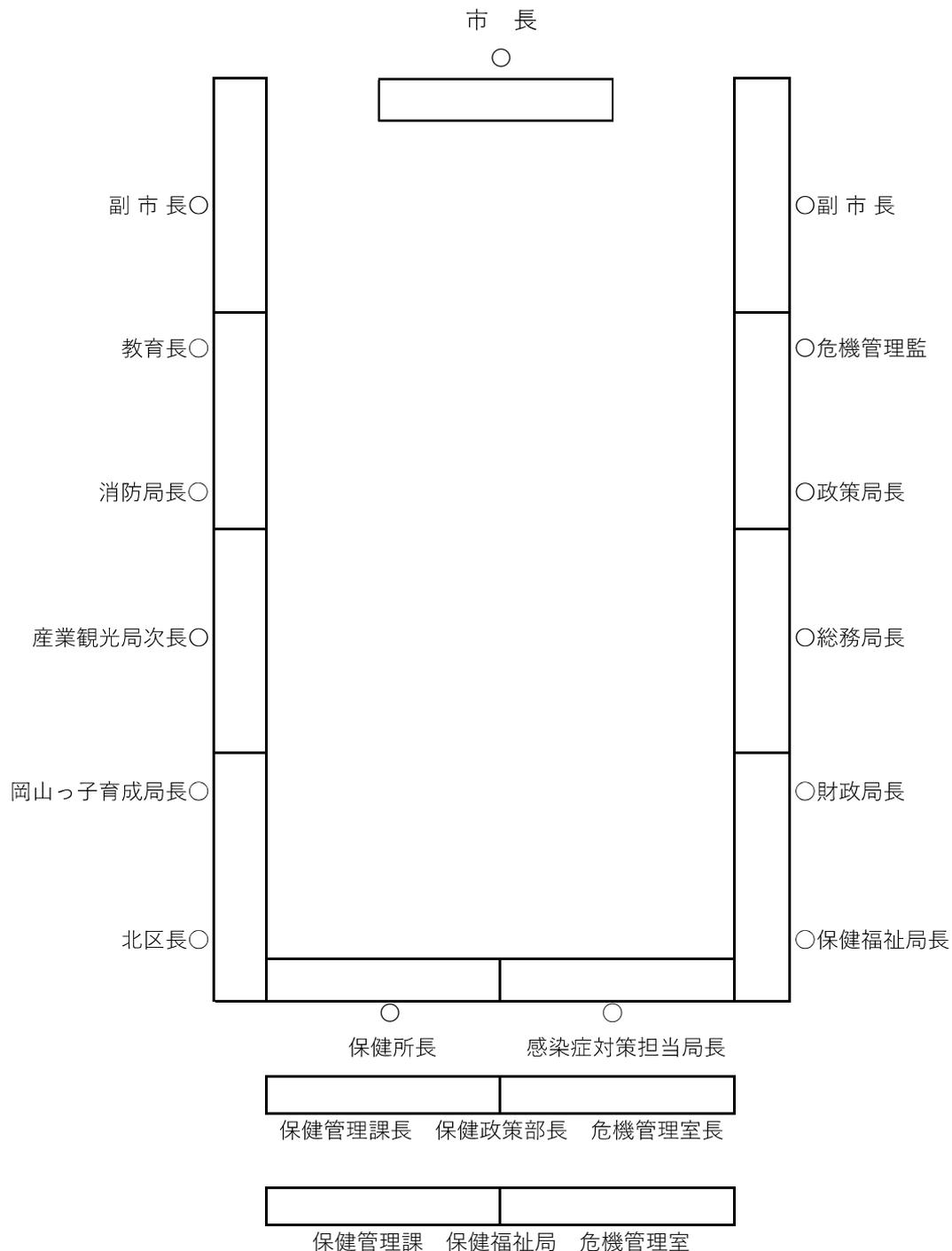
（1）現時点における対応状況等について担当局から報告

- ① 保健福祉局
- ② 総務局
- ③ 危機管理室
- ④ 財政局
- ⑤ 岡山っ子育成局
- ⑥ 消防局

（2）その他

3 閉 会

新型コロナウイルス対策本部会議配席図
(R4.1.26 第52回)



(報 道)

【岡山市】感染状況・療養状況の分析(令和4年1月23日時点)

令和4年1月26日
第52回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

区分	モニタリング項目		前回の数値	現在の数値	前回との比較
	過去1週間合計(月曜日～日曜日)		(1月16日時点)	(1月23日時点)	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	546人 (78人)	1,637人 (234人)	↗
		60歳以上 (総数に占める割合)	39人 (7.1%)	138人 (8.4%)	↗
	②区別 新規陽性者数	北区	222人	708人	↗
		中区	144人	354人	↗
		東区	91人	333人	↗
		南区	71人	193人	↗
③新規陽性者における 接触歴不明者	数	234人	507人	↗	
	割合(③/①)	43%	30%	↘	
④PCR検査数と陽性率(速報値)		5,770件 (9.5%)	8,494件 (19.3%)	↗	
療養状況	⑤入院患者数		27人	65人	↗
	⑥宿泊療養者数		79人	93人	↗
	⑦自宅療養者数		435人	1,170人	↗
	⑧療養者数(人口10万人当たり)		77.3人	189.7人	↗

総括コメント

感染が拡大しており 強い警戒が必要



警戒レベル

新規陽性者 **人口10万人当たり** **234人**と急増。感染のピークは見ていない。

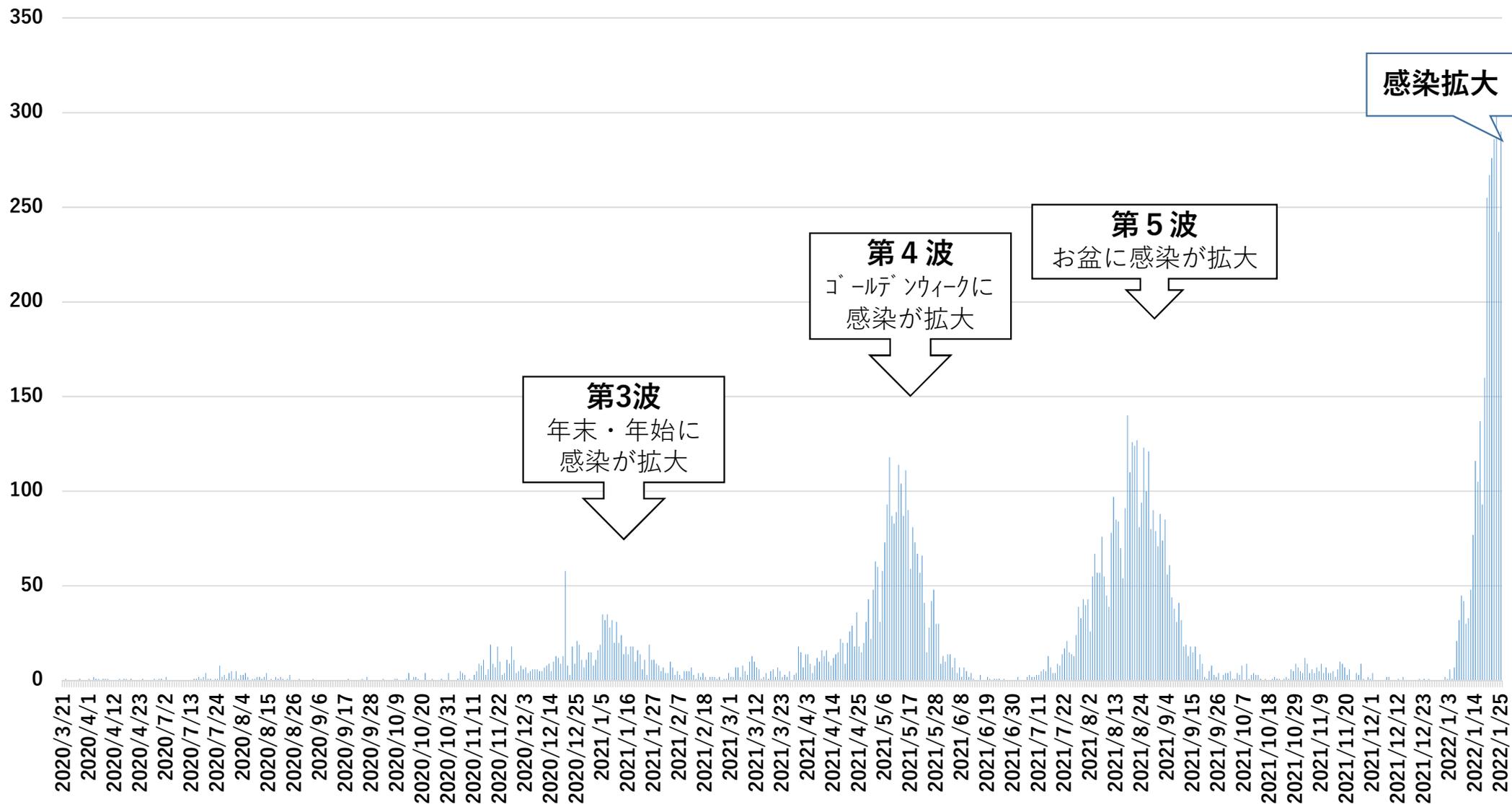
基本的感染防止対策は、オミクロン株でも重要であり、再度徹底願う。

オミクロン株は感染力が強く、密接、密集、密閉、一つの密でも避けた方がよいとされている。

少しでも症状があれば、仕事や学校を休み、PCR検査を念頭に、医療機関の受診を。

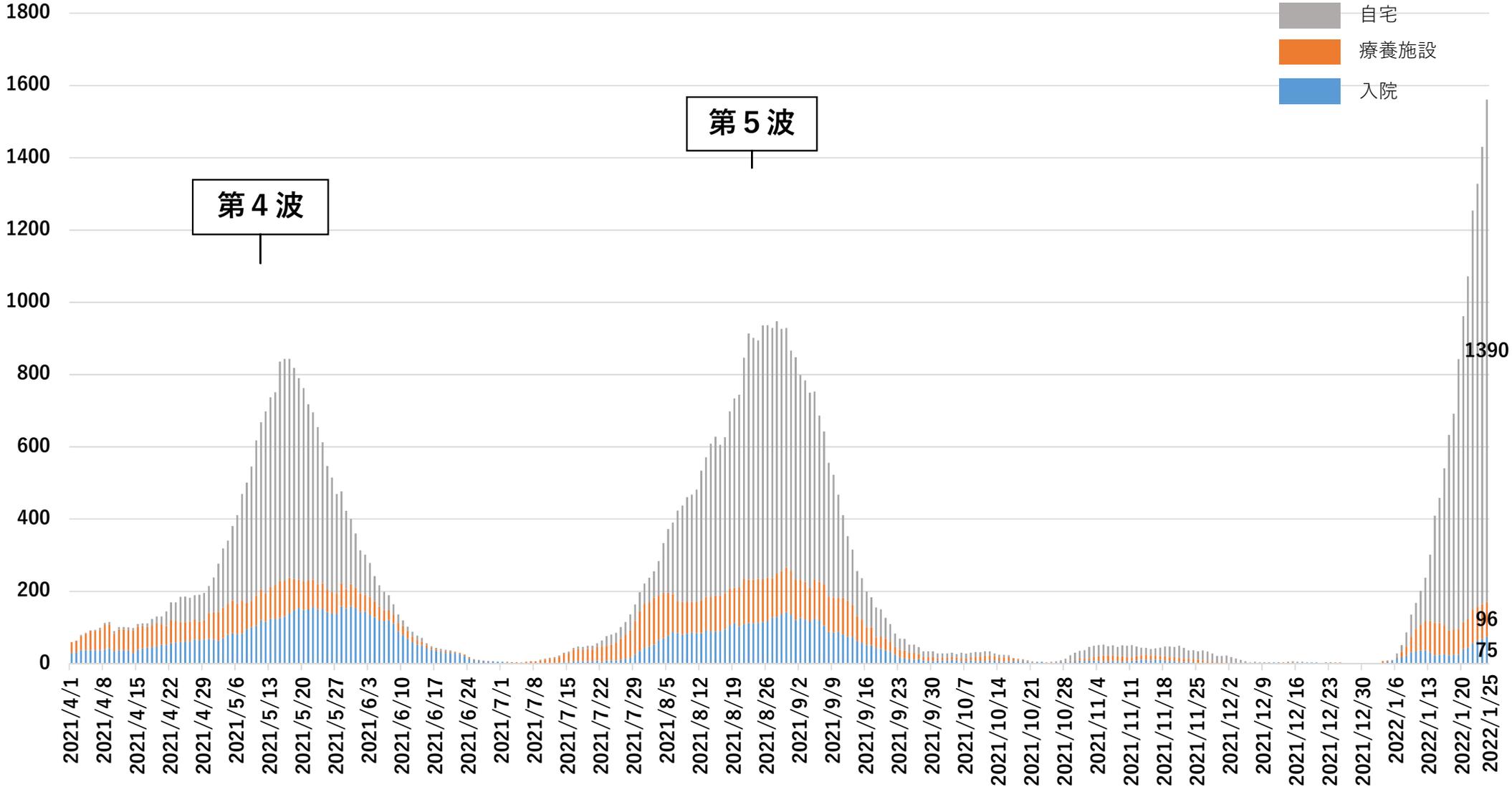
これまでの感染者の推移

R4.1.25発表分まで



感染者の療養状況（発表日別）

R3.4.1～R4.1.25発表分まで

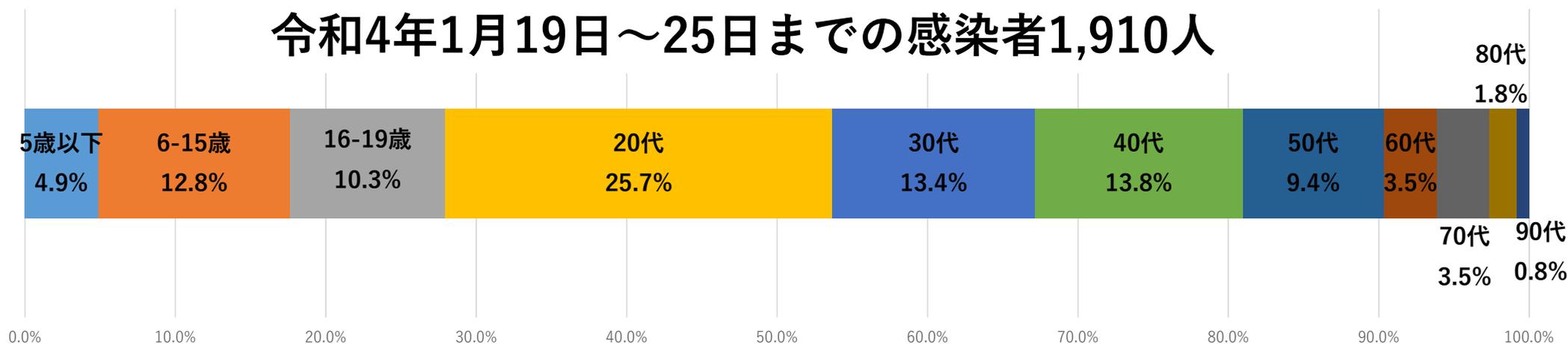


感染者の年代の比較

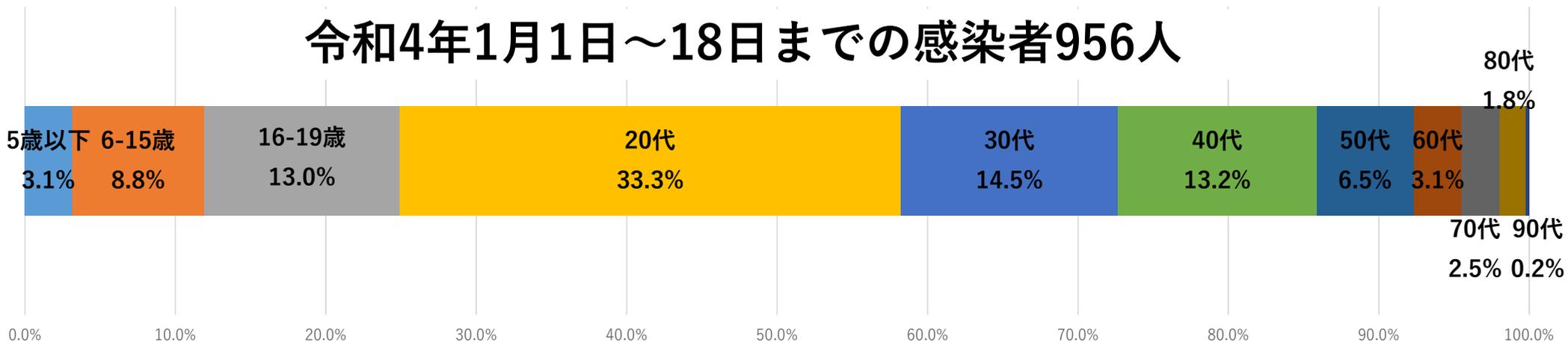
R4.1.25発表分まで

20代以下の感染割合が高い。高齢者にも徐々に感染が拡大している。

令和4年1月19日～25日までの感染者1,910人



令和4年1月1日～18日までの感染者956人



保健所の体制について

	応援 フェーズ Ⅰ	応援 フェーズ Ⅱ	応援 フェーズ Ⅲ	応援 フェーズ Ⅳ	応援 フェーズ Ⅴ	応援 フェーズ Ⅵ
フェーズの 移行基準	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 15人以下 ②自宅療養者 50人以下	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 16～30人 ②自宅療養者 51～100人 いずれかの平均値が 達した場合	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 31～50人 ②自宅療養者 101～200人 いずれかの平均値が 達した場合	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 51人～150人 ②自宅療養者 201人～800人 いずれかの平均値が 達した場合	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 151人～300人 ②自宅療養者 801人～1600人 いずれかの平均値が 達した場合	直近1週間平均の 1日当たり人数 ①新規感染者 301人以上 ②自宅療養者 1601人以上 いずれかの平均値が 達した場合
体制整備に 必要な人員 (保健所職員、全 庁応援、外部人材 を含む。)	110人	122人	146人	168人	199人	240人
業務等	<ul style="list-style-type: none"> ○受診・相談センター ○感染者、濃厚接触者、自宅療養者への対応 ○PCR検査の実施など 					

コロナ感染者への対応の見直しについて

病状などに応じ、重症化リスクの高い方を優先的に対応

【これまで】

医療機関から
陽性の連絡



保健所が
聞き取り調査



療養先を
お知らせ
濃厚接触者の
PCR検査

【第6波を受けて】

医療機関から
陽性の連絡



保健所が
基本調査①
&
Webを利用し
た調査への回
答依頼②



保健所が
①②を
基に
優先度を
判断



【優先対応】

- ・重症化リスク 高
高齢者、基礎疾患がある方、
妊婦など
- ・高齢者施設従業員など



療養先を
お知らせ
高齢者施設等
濃厚接触者の
PCR検査



【その他】

- ・重症化リスク 低

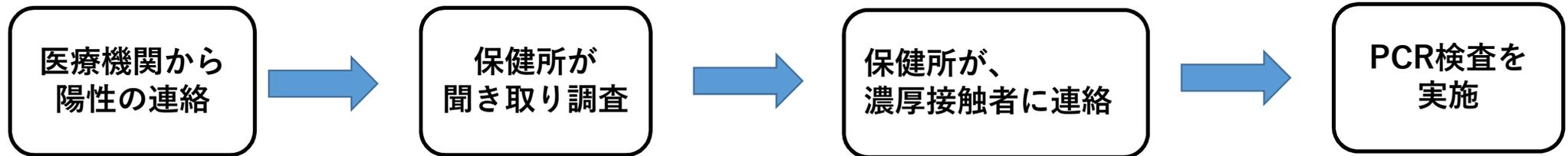


基本：自宅療養
濃厚接触者の
調査

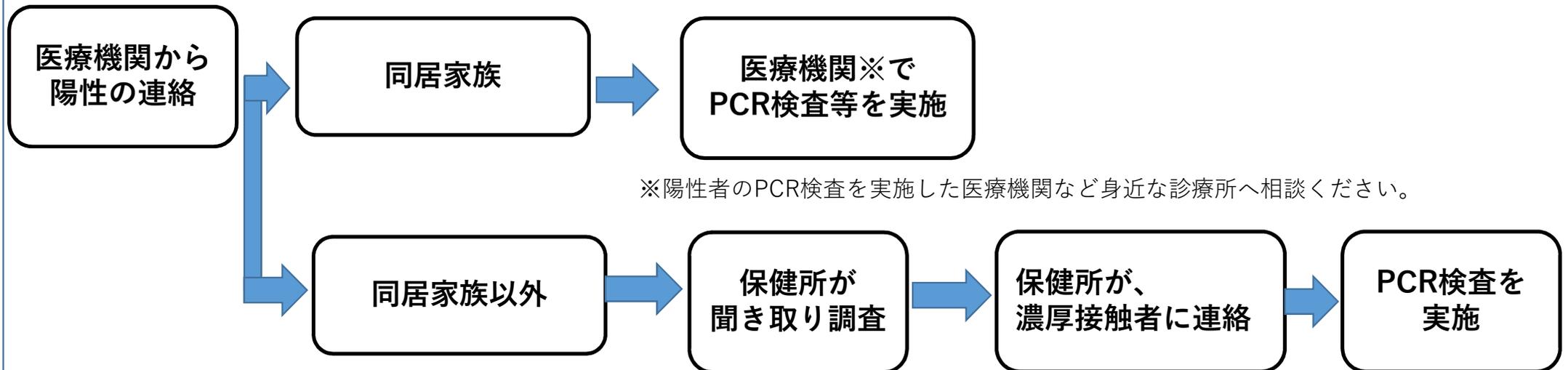
濃厚接触者の調査について

同居家族の検査を医療機関で速やかに行い、感染拡大を防ぐ

【これまで】



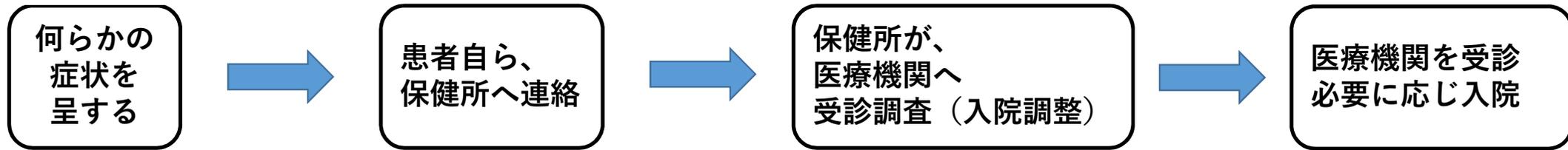
【第6波を受けて】



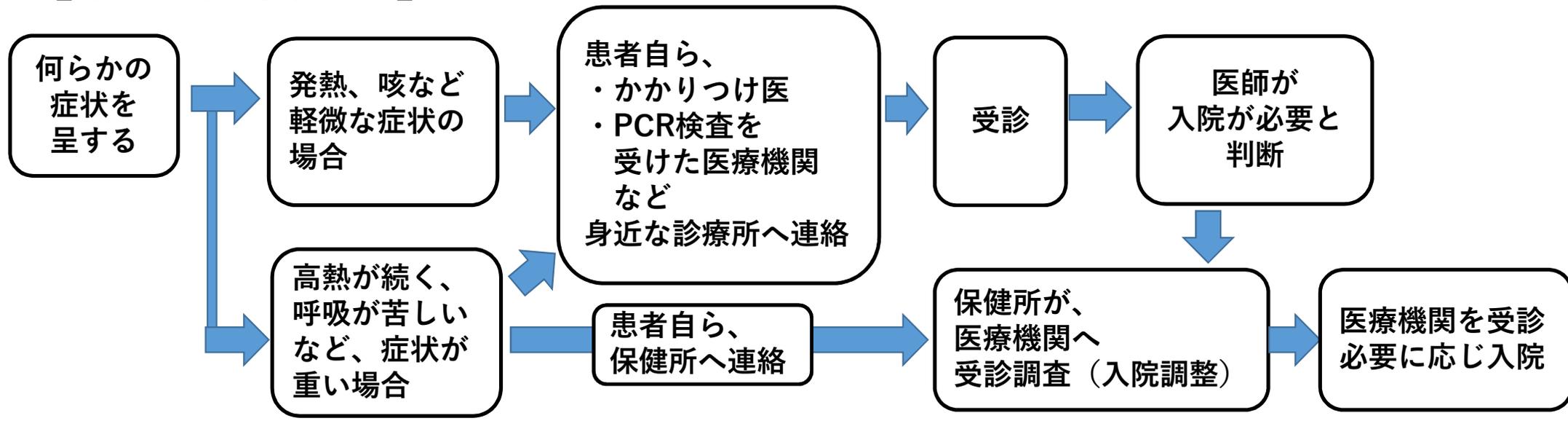
自宅に居る陽性者、濃厚接触者の診療について

保健所を経由することなく、直接、身近な医療機関へ連絡を

【これまで】



【第6波を受けて】



学校園等におけるコロナ陽性者発生時の対応について

【考え方】

- (1) オミクロン株は潜伏期間が短く、発症まで概ね3日程度であること、また、何らかの症状を呈することが多いことから、陽性者との最終接触から丸4日を超えても症状がでなければ、感染している可能性は低いと思料される。
- (2) 感染対策を行ったうえでの通常授業等においては、無症状病原体保有者からの感染のリスクは低いと思料される。

【対応】

陽性者が、発症後に登校（園）している場合、陽性者との最終接触日の翌日から学級閉鎖など4日間の隔離を行ない、感染拡大を防ぐ。

【イメージ】

最終接触	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
患者A（症状有） の最終登校	患者A陽性 →学校へ連絡 登校なし	学級閉鎖 1日目	学級閉鎖 2日目	学級閉鎖 3日目	再開

一般高齢者及び64歳以下の前倒し接種について

国の方針

令和4年1月13日 厚生労働省 事務連絡

- ① **一般高齢者**について、令和4年3月から、2回目接種から「7か月以上」から「**6か月以上**」に前倒し接種を実施するように努めること。
- ② **64歳以下**について、令和4年3月から、2回目接種から「8か月以上」から「**7か月以上**」に前倒し接種を実施するように努めること。
- ③ 市町村は、一般高齢者及び64歳以下の一般の者（医療従事者等及び高齢者施設等の入所者を除く）の追加接種について一定の完了が見込まれた段階で**3月を待たずに追加接種を実施することを検討すること。**
- ④ 接種券を早期に送付したことに伴い、その他の一般の者が結果的に**初回接種の完了から6か月以上7か月未満の間隔で接種を受けた場合にも予防接種法上の予防接種として認めることとする。**

岡山市の方針

- 国の方針を踏まえ、「**6か月以上**」に前倒し
 - ・一般高齢者への予診票等の発送は、1月31日までに約9割送付予定
 - ・64歳以下への予診票等の発送は、2月15日以降、6か月経過後に発送
- 予診票等の発送は、**月2回実施**（従前は月1回）



**最短で「6か月経過直後」
遅くとも「6か月半」で
予約・接種が可能**

【予診票等発送時期の目安】

2回目接種	予診票等発送時期	送付数 ^(※)
令和3年3月～6月	既に発送済	13.6万人 (26.0%)
令和3年7月接種の高齢者等	令和4年1月31日 (月)	6.8万人 (13.0%)
令和3年7月接種の64歳以下	令和4年2月15日 (火)	2.3万人 (4.4%)
令和3年8月1日～15日	令和4年2月15日 (火)	6.1万人 (11.6%)
令和3年8月16日～31日	令和4年2月28日 (月)	3.3万人 (6.3%)
令和3年9月1日～15日	令和4年3月15日 (火)	3.4万人 (6.5%)

(※) カッコ内数字は、6/15までに送付予定の対象者52.4万人に対する比率 (18歳以上)

2回目接種	予診票等発送時期	送付数 ^(※)
令和3年9月16日～30日	令和4年3月31日 (木)	4.7万人 (9.0%)
令和3年10月1日～15日	令和4年4月15日 (金)	3.3万人 (6.3%)
令和3年10月16日～31日	令和4年4月28日 (木)	4.1万人 (7.8%)
令和3年11月1日～15日	令和4年5月16日 (月)	3.1万人 (5.9%)
令和3年11月16日～30日	令和4年5月31日 (火)	1.3万人 (2.5%)
令和3年12月1日～15日	令和4年6月15日 (水)	0.4万人 (0.8%)

3回目接種の予約状況について

【市内の個別医療機関】

- ・個別医療機関において、日によるが、予約が空いている状況。
- ・武田/モデルナ社ワクチンについては、比較的予約が取りやすい状況

【岡山市集団接種会場】

【1月・2月 イオンモール岡山】 1日540枠

	1月				2月			
	26日	27日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
ワクチン種類	モデルナ	ファイザー	モデルナ	モデルナ	ファイザー	モデルナ	ファイザー	モデルナ
予約の空き枠	○	△	○	○	○	○	○	○

○…100枠以上
△…1-99枠
×…接種枠なし

【2月 天満屋岡山本店】 1日540枠

	2月							
	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
ワクチン種類	モデルナ	ファイザー	モデルナ	ファイザー	モデルナ	モデルナ	ファイザー	モデルナ
予約の空き枠	○	○	○	○	○	○	○	○

○…100枠以上
△…1-99枠
×…接種枠なし

【現 状】

集団接種会場は、連日100枠以上の接種枠が空いている状況。手元に接種券が届いている方は、早めの接種をお願いしたい。

岡山市集団接種会場について

参考
資料

令和4年1月12日
第50回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉社 局

- ① 期 間：令和4年1月21日（金）～
- ② 接種場所：イオンモール岡山、天満屋岡山本店、岡山高島屋
- ③ 時間帯：13時から18時まで
- ④ ワクチンの種類：曜日別に「ファイザー社製ワクチン（火・木・土曜）」と、「武田/モデルナ社製ワクチン（月・水・金・日曜）」を使用
※今後の予約状況やワクチン供給量を踏まえ変更する場合あり。
- ⑤ 予約方法：事前予約が必要です
岡山市コールセンター(Tel0120-780-910)と岡山県共通予約システムで受付
※予約開始日時 令和4年1月19日（水） 午前8時30分
- ⑥ 接種予定者数：1日あたり約540回の接種を想定。※1・2回目の約2倍の予約枠を確保

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
1月																	接種券 発送				イオンモール岡山									イオンモール岡山 接種券 発送	
2月	イオンモール岡山														接種券 発送	天満屋岡山本店											接種券 発送				
3月	岡山高島屋												接種券 発送										岡山高島屋						接種券 発送		

岡山市主催行事等の開催に関する方針について

岡山市主催行事等について、開催の目安を下記のとおりとする。

記

1. 催物開催の目安

	「感染防止安全計画」を 策定するイベント（注1）	「感染防止安全計画」を 策定しないイベント
人数上限（注3）	20,000人	5,000人
収容率（注3）	100%（注2）	大声なし（注4）：100% 大声あり（注4）：50%

注1：参加人数が5,000人超のイベントに適用。「感染防止安全計画」を開催2週間前までに県に提出すること。

注2：安全計画策定イベントでは、「大声なし」の担保が前提

注3：収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）

注4：「大声」を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントを「大声あり」に該当するものとする。

2. 適用日

- ・令和4年1月27日から令和4年2月20日まで

市の公共施設のキャンセル時の料金還付について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市の公共施設において利用予約を取り消した場合における既納の施設使用料・利用料金の全額還付を行っています。

※令和2年2月20日からの措置。現在も継続中。

1. 対象施設

岡山市の公共施設（市民利用施設）

2. 対象者

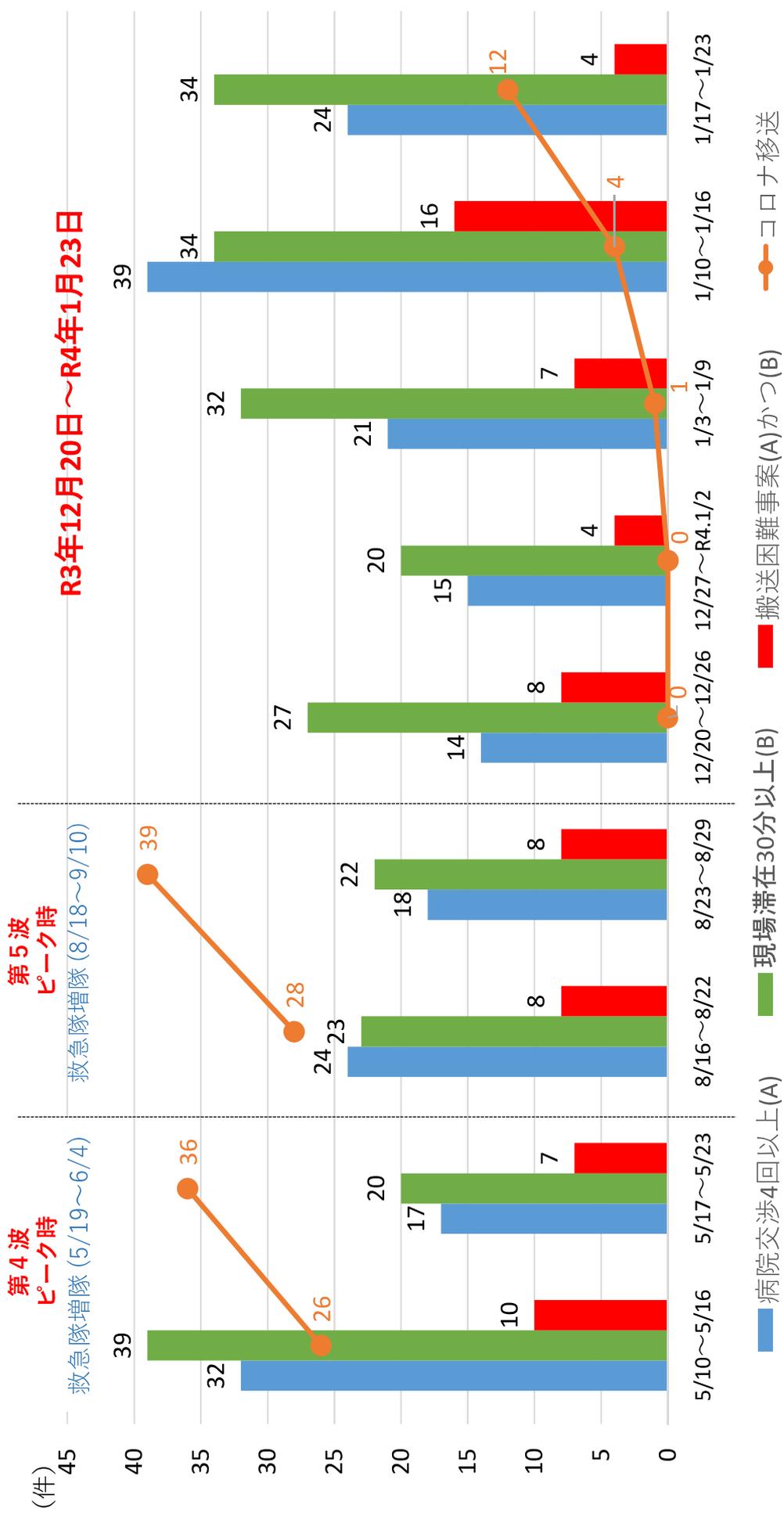
「新型コロナウイルス感染防止」を理由として、施設の利用をキャンセルされる方

※ 岡山市主催・共催に限らず、イベント等で市有施設を利用するものを対象とする。

3. その他

未納の場合のキャンセル料も不要

救急搬送困難事案とコロナ移送の推移



【現状】

搬送困難事案は、前週比75%減少。新型コロナウイルス感染者の移送件数は増加傾向にあるものの、救急隊の稼働状況に大きな変化はみられない。

⇒救急体制は現状維持（通常時21隊運用「日勤救急隊1隊を含む」）